

## 平成 25 年度 所属研究員の発表論文等一覧

※当場の職員はゴシックとした。

### さけます資源部門

#### (さけます管理グループ)

海中生け簀飼育はサケ稚魚の回帰率を向上させるか？－海中飼育したサケの放流効果と河川遡上率の検証－：宮腰靖之(さけます内水試) 平成 25 年度水産研究本部成果発表会講演要旨集，9，2013.8

北海道オホーツク海側の河川に遡上したサケの魚体サイズの特徴：宮腰靖之，安藤大成，藤原 真，虎尾 充，隼野寛史，ト部浩一(さけます内水試) 北水試研報，84，21-29，2013.9

秋の沿岸での高水温がサケの来遊時期に与える影響：宮腰靖之(さけます内水試) 北水試だより，87，5-8，2013.9

オホーツク海東部沿岸におけるサケとカラフトマス幼稚魚の分布と成長：宮腰靖之，藤原 真，虎尾 充(さけます内水試)，金子信人，清水宗敬(北大院水) 2013 年度水産海洋学研究発表大会講演要旨集，78，2013.11

Current hatchery programs and management of chum salmon in Hokkaido, northern Japan：Yasuyuki Miyakoshi, Mitsuhiro Nagata(さけます内水試)，Shuichi Kitada (東京海洋大)，Masahide Kaeriyama (北大院水) Reviews in Fisheries Science 21 (3-4)，469-479，2013.11

北海道における秋サケの資源動向：宮腰靖之(さけます内水試) 第 22 回「食」と「漁」を考える地域シンポジウムおよび北日本漁業経済学会シンポジウム要旨集，2，2013.11

北海道におけるサケ資源の現状：宮腰靖之(さけます内水試) 平成 25 年度日本水産学会北海道支部大会講演要旨集，S02，2013.12

網走沿岸で漁獲されたケイジの年齢組成と体サイズ：宮腰靖之(さけます内水試) 第 7 回サケ学研究会講演要旨集，7，2013.12

オホーツク中部常呂川におけるウライ上流域へのカラフトマス親魚の遡上数推定：藤原 真，虎尾 充，實吉隼人，宮腰靖之(さけます内水試) 第 7 回サケ学研究会講演要旨集，8，2013.12

Current status of pink salmon stocks in Hokkaido：Yasuyuki Miyakoshi, Makoto Fujiwara, Mitsuru Torao(さけます内水試) 第 29 回北方圏国際シンポジウム要旨集，39-42，2014.2

サケマス資源の増殖保全技術の向上：宮腰靖之(さけます内水試) 平成 26 年度日本水産学会春季大会講演要旨集，230，2014.3

サケ稚魚の種苗性判定に医療・臨床現場の機器を利用：小山達也(さけます内水試) 北水試だより，88，26，2014.3

網走川支流ドードロマップ川における魚道設置前後のサクラマス産卵床の分布（短報）：下田和孝，川村洋司（さけます内水試） 北水試研報，85，41-46，2014.3

北海道東部沿岸で漁獲された9歳魚のサケ（短報）：宮腰靖之（さけます内水試） 北水試研報，85，33-35，2014.3

北海道東部河川におけるウライ上流へのカラフトマス親魚遡上数の推定：藤原 真，虎尾 充，實吉隼人，宮腰靖之（さけます内水試） 平成26年度日本水産学会春季大会講演要旨集，82，2014.3

網走川流域・沿岸におけるシロザケ稚魚の生理的变化：金子信人，谷山奈津美，稲谷 祐，長野雄太（北大院水），宮腰靖之，藤原 真，虎尾 充（さけます内水試），清水宗敬（北大院水） 平成26年度日本水産学会春季大会講演要旨集，56，2014.3

鉛直的な水温環境がサケの遊泳行動と漁獲量に及ぼす影響：山口 紘（北大院環），宮腰靖之，青山智哉（さけます内水試），篠原 陽（北大院環），白川北斗（函館推進機構），三谷曜子・宮下和士（北大フィールド科学セ） 平成26年度日本水産学会春季大会講演要旨集，15，2014.3

北海道東部におけるサケの河川進入～大規模標識放流データを用いた事例研究～：白川北斗（函館推進機構），篠原 陽（北大院環），宮腰靖之（さけます内水試），本多健太郎（北大フィールド科学セ），山口 紘（北大院環），宮下和士（北大フィールド科学セ） 平成26年度日本水産学会春季大会講演要旨集，181，2014.3

#### （さけます研究グループ）

自然の力を借りて増やすーサクラマスの自然再生産資源の造成研究ー：卜部浩一（さけます内水試） 試験研究は今，735，2013.4

川はどれくらいのサケマスを育むことができる？ー遡上環境の復元によるさけます類の産卵環境回復可能量推定に関する研究ー：卜部浩一（さけます内水試） 平成25年度水産研究本部成果発表会講演要旨集，16，2013.8

シロザケ個体群の多様性維持における河床間隙水および河川地形の役割：卜部浩一，下田和孝（さけます内水試） 応用生態工学会第17回大会講演要旨集，257-260，2013.9

自然産卵したサケ *Oncorhynchus keta* における幽門垂数の遡上時期による変異：安藤大成，安富亮平，神力義仁，宮腰靖之，卜部浩一，青山智哉，佐々木義隆（さけます内水試），中嶋正道（東北大院農） 水産増殖，61(3)，311-314，2013.9

後志管内におけるサクラマス自然再生産個体群の現状について（資料）：卜部浩一，藤原 真，宮腰靖之，神力義仁，下田和孝，川村洋司，佐々木義隆，隼野寛史（さけます内水試） 北水試研報，84，39-45，2013.9

十勝川水系におけるサケ・サクラマスの産卵環境評価（資料）：卜部浩一（さけます内水試），三島啓雄（北大院農），宮腰靖之（さけます内水試） 北水試研報，84，31-38，2013.9

Interannual changes in the zooplankton community structure on the southeastern Bering Sea shelf

during summers of 1994-2009: Rie Ohashi, Atsushi Yamaguchi, Kohei Matsuno, Rui Saito(北大院水), Nao Yamada(函館水産高), Anai Iijima(さけます内水試), Naonobu Shiga(函館短大), Ichiro Imai(北大院水) Deep-Sea Research II, 94, 44-56, 2013.10

シロザケ個体群の多様性維持における河床間隙水および河川地形の役割：ト部浩一(さけます内水試) 第16回河川生態学術研究会講演要旨集, 5, 2013.11

北海道日本海におけるサクラマス海洋生活期の生残について：飯嶋亜内, 宮腰靖之, 青山智哉, 大森 始(さけます内水試) 2013年度水産海洋学研究発表大会講演要旨集, 76, 2013.11

シロザケ個体群の多様性維持における河床間隙水および河川地形の役割：ト部浩一, 下田和孝(さけます内水試), 中村太士(北大院農) 平成25年度日本水産学会北海道支部大会講演要旨集, B08, 2013.12

遼上環境の復元によるサケマスの産卵環境回復量の推定：ト部浩一, 宮腰靖之(さけます内水試), 三島啓雄(北大サステナ研), 川村洋司(さけます内水試) 第7回サケ学研究会講演要旨集, 25, 2013.12

北海道日本海におけるサクラマスの回帰率の変動要因について：飯嶋亜内, 宮腰靖之, 青山智哉, 大森始(さけます内水試) 第7回サケ学研究会講演要旨集, 9, 2013.12

Application of a bioenergetics model to estimate the influence of habitat degradation by check dams and potential recovery of masu salmon populations: Hirokazu Urabe, Miyuki Nakajima, Mitsuru Torao, Tomoya Aoyama(さけます内水試) Environmental Biology of Fishes, 97 (5), 587-598, 2014.1

Combining energetic profitability and cover effects to evaluate salmonid habitat quality: Hideyuki Kawai, Shigeya Nagayama(北大院農), Hirokazu Urabe(さけます内水試), Takumi Akasaka, Futoshi Nakamura(北大院農) Environmental Biology of Fishes, 97 (5), 575-586, 2014.1

琴似発寒川で自然産卵したサケの脊椎骨数と体サイズの関係：安藤大成(さけます内水試), 佐藤俊平(水研七北水研), 神力義仁, 安富亮平(さけます内水試), 有賀望(札幌市豊平川サケ科学館), 中嶋正道(東北大院農) 水産育種, 43, 29-33, 2014.1

釧路沿岸の栄養塩環境(2012年調査結果)ー釧路地区サケ資源対策調査ー：安富亮平(さけます内水試) 試験研究は今, 752, 2014.1

サケの産卵時期が脊椎骨数の変異に及ぼす影響：安藤大成, 神力義仁, 下田和孝, 安富亮平, 佐々木義隆, 宮腰靖之(さけます内水試), 中嶋正道(東北大院農) 日本水産学会誌, 80 (2), 191-200, 2014.3

#### (道南支場)

突符川におけるサクラマス親魚の分布、推定尾数：村上豊(さけます内水試) 試験研究は今, 748, 2013.11

#### (道東支場)

知床半島植別川における淡水カジカ類とシマウキゴリの降河状況：春日井 潔, 竹内勝巳, 佐々木義隆, 永田

光博（さけます内水試）知床博物館研究報告，35，39-46，2013.5

The relationship between migration speed and release date for chum salmon *Oncorhynchus keta* fly exiting a 110-km northern Japanese river: Kiyoshi Kasugai, Mitsuru Torao, Mitsuhiro Nagata（さけます内水試）, James R. Irvine（カナダパシフィックバイオロジカルステーション）Fisheries Science, 79(4), 569-577, 2013.5

異なる保存処理およびその後のホルマリン・エタノール固定がサケ幼稚魚の魚体サイズに及ぼす影響：春日井 潔（さけます内水試）北水試研報，84，11-19，2013.9

鶴川沿岸におけるシシャモ仔稚魚の分布と魚体の生化学的性状：虎尾 充，工藤 智（さけます内水試）北水試研報，84，31-38，2013.9

北海道北部の小河川におけるサケの自然再生産：實吉隼人（さけます内水試）平成25年度日本水産学会北海道支部大会講演要旨集，B07，2013.12

オホーツク海沿岸におけるサケ幼稚魚の生残条件：春日井 潔（さけます内水試）平成25年度日本水産学会北海道支部大会講演要旨集，S04，2013.12

釧路沿岸域におけるサケ幼稚魚の分布：春日井 潔，實吉隼人，飯嶋亜内，宮腰靖之，青山智哉，神力義仁（さけます内水試）第7回サケ学研究会講演要旨集，6，2013.12

サケ稚魚の群れ行動の発達：虎尾 充，宮本真人，實吉隼人，小林美樹（さけます内水試）第7回サケ学研究会講演要旨集，26，2013.12

Preliminary study of migration history estimated from otolith Sr:Ca ratios of masu salmon (*Oncorhynchus masou*) in Lake Kussharo: Kiyoshi Kasugai, Hirofumi Hayano, Shuuichi Mano, Tomoharu Watanabe（さけます内水試）, Tomoko Yoshikawa（玉川大学）, Mami Saito（日本NUS）, Rie Wakimoto（日本電子株式会社）, Kei-ichi Sugiwaka（函館水試）, Ichthyological Research, 61(2), 178-182, 2014.2

西別川における2006年のサケ稚魚の降河尾数の推定（短報）：春日井 潔，竹内勝巳，宮腰靖之，永田光博（さけます内水試）北水試研報，85，37-40，2014.3

根室海域の定置網で漁獲されたカラフトマスの河川遡上について：宮本真人（さけます内水試）試験研究は今，756，2014.3

北海道えりも以東東部地区釧路沿岸域におけるサケ幼稚魚の分布：實吉隼人，春日井 潔，青山智哉，神力義仁，飯嶋亜内，宮腰靖之（さけます内水試）平成26年度日本水産学会春季大会講演要旨集，83，2014.3

## 内水面資源部門

（内水面研究グループ）

Effect of soaking artificially fertilized eggs in a green tea extract solution on the elimination of egg adhesiveness, hatching and larval quality in Japanese smelt *Hypomesus nipponensis*: **Shinya Mizuno, Makoto Hatakeyama, Tetsuo Teranishi, Nobuhisa Koide**(さけます内水試) 水産増殖, 61(2), 153-162, 2013.6

農業用排水路整備による魚類への影響：竹内勝巳(さけます内水試) 試験研究は今, 740, 2013.7

朱鞠内湖のイトウ資源をどう維持していくかー希少種であり漁業権魚種であるイトウの資源管理ー：畑山 誠(さけます内水試) 平成 25 年度水産研究本部成果発表会講演要旨集, 10 , 2013.8

北海道のアユの効果的な増殖を目指してー北海道産アユの特性に関する研究ー：内藤一明(さけます内水試) 平成 25 年度水産研究本部成果発表会講演要旨集, 17 , 2013.8

第 45 回日ロ研究交流：小出展久(さけます内水試) 北水試だより, 87, 23, 2013.9

サケの腐敗魚体(ホッチャレ)が北海道の河川水質に及ぼす影響：石川靖(道環境研セ), 中島美由紀(さけます内水試) 用水と廃水, 55(11), 846-852, 2013.11

Genotyping of *Flavobacterium psychrophilum* Isolated from Chum Salmon *Oncorhynchus keta* in Hokkaido, Japan: **Makoto Hatakeyama, Naoyuki Misaka, Shinya Mizuno, Nobuhisa Koide**(さけます内水試) *Fish Pathology*, 48(4), 135-138, 2013.12

健康なサケ稚魚の飼育放流技術：水野伸也(さけます内水試) 平成 25 年度日本水産学会北海道支部大会公開シンポジウム講演要旨集, S08, 2013.12

五稜郭濠に生息するブルーギルの釣獲方法の結果と展望：工藤 智(さけます内水試) 第 9 回外来魚情報交換会講演要旨集, 16, 2014.2

人工種苗を用いた覆砂の有効性評価ー2013 年 天塩パンケ沼の事例ー：中島美由紀(さけます内水試) 第 9 回シジミ資源研究会講演要旨集, 3-4, 2014.2

シロサケ稚魚の降河回遊に伴う脳-下垂体-甲状腺系ホルモンおよび NMDA 受容体の変化：古川直大, 土田茂男(北大院環境), 水野伸也(さけます内水試), 平間美信(水研セ北水研), 新居久也(栽培公社), 飯郷雅之(宇都宮大農), 上田 宏(北大 FSC) 平成 26 年度日本水産学会春季大会講演要旨集, 56, 2014.3

河川と河畔でホッチャレ研究はどこに向かうのかーサケ遺骸に関する研究事例とその周辺ー：中島美由紀(さけます内水試) 同志社大学経済学会 経済学論叢, 65, 333-345, 2014.3

シロサケ稚魚の成長, 餌料効率, 健苗性に及ぼす綿実油の効果について：三坂尚行, 水野伸也, 安藤大成, 小山達也, 寺西哲夫, 小出展久(さけます内水試) 北水試研報, 85, 25-32, 2014.3

形態から見た北海道産アユの特徴 : 内藤一明(さけます内水試) 北水試だより, 88, 15-19, 2014.3

(道東内水面グループ)

網走湖産シラウオの漁獲量および資源量変動機構：隼野寛史，宮腰靖之，真野修一(さけます内水試)，田村亮一(栽培水試)，工藤秀明，帰山雅秀(北大院水) 日本水産学会誌，79(3)，372-382，2013.5

網走湖産シラウオの降海と遡上のメカニズム：隼野寛史(さけます内水試) 試験研究は今，744，2013.9

網走湖のシジミ資源の現状と課題：隼野寛史(さけます内水試) 第6回全国シジミ・シンポジウム in 網走 講演要旨集，9-11，2013.10

網走湖の低塩分環境がヤマトシジミに与える影響：渡辺智治(さけます内水試) 第6回全国シジミ・シンポジウム in 網走 講演要旨集，42，2013.10